

長崎市立図書館 がん情報サービス ひとりのがんに、地域の力を！ つながる 人、まち、図書館

「このまちに図書館があつて本当によかつた」

私たちは、長崎に暮らす人々に
そう思ってもらえるよう

「役に立つ図書館」を目指し
この5年間を駆け抜けてきました。

「図書館は本を借りるところ」
「勉強するところ」

そう思っている人は

決して少なくはないでしょう。

でも

図書館だからできることがあるのです。

それは、

人とまちを「つなげる」こと。

図書館が地域とつながることで

まちには大きな力が生まれます。

長崎市立図書館の

「がん情報サービス」は

図書館、行政、

そして病院のつながりから生まれた

長崎に暮らす人々の

体と心の健康を支える

世界でただひとつの図書館サービスです。

第1部

基調対談

公共図書館における がん情報提供の有用性について

田村 俊作 (慶應義塾大学文学部教授 慶應義塾大学メディアセンター 所長)

高山 智子 (独立行政法人 国立がん研究センター がん対策情報センター がん情報提供研究部 部長)

公共図書館の「医療・健康情報サービス」の研究者である田村俊作氏と、国立がん研究センターの高山智子氏に「公共図書館におけるがん情報提供の有用性」についてご対談いただきます。

長崎大学病院
がん診療センター長

芦澤 和人

長崎県福祉保健部医療政策課
在宅医療・がん対策班 係長

大隈 輝美

地方独立行政法人
長崎市立病院機構 理事長
長崎市立市民病院 院長

兼松 隆之

長崎市立図書館 館長

田川 政徳

長崎市立図書館 司書

佐藤 美加

(五十音順・敬称略)

第2部 パネルディスカッション

長崎市立図書館 がん情報サービス ひとりのがんに、地域の力を！つながる 人、まち、図書館

西洋医学発祥の地・長崎。そんなまちにある長崎市立図書館は、どのように「がん情報サービス」を立ち上げ、市民の支持を得ることができたのか。そのカギは、行政、医療機関をはじめとする地域の“つながり”にあった。その舞台裏にせまります。

会場 パシフィコ横浜 第2会場 アネックスホール 202

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい1-1-1

TEL 045-221-2166(交通案内) 045-221-2155(総合案内)

2013年

10 / 30 水

15:30~17:00

出演者紹介

コーディネーター

慶應義塾大学文学部教授
慶應義塾大学
メディアセンター所長



たむら しゅんさく
田村 俊作

1974年
東京大学(大学) 教養学部
教養学科卒業
1979年
慶應義塾大学 修士課程
文学研究科修了
文学修士 取得
1982年
慶應義塾大学 博士課程
文学研究科 単位取得退学
1979-1984
大学助手(文学部)
1984-1992
大学助教授(文学部)
1990-2002
国立国会図書館客員調査員
1992
大学教授(文学部)
1995
大学院文学研究科委員
1995-1997
大学文学部長補佐
2001-2003
大学院文学研究科委員長補佐
2009
大学メディアセンター所長

現在は、公共図書館の医療・健康情報サービスについて、高山智子氏(国立がん研究センター がん対策情報センター がん情報提供研究部 部長)などと共同研究中。

第1部 基調対談

独立行政法人
国立がん研究センター
がん対策情報センター
がん情報提供研究部 部長



たかやま ともこ
高山 智子

2002年
東京大学大学院医学系研究科
保健学(博士)
2003年
岡山大学医学部保健学科
看護学専攻 助教授
2006年
国立がんセンターがん予防・検診
研究センター 室長
2013年
国立がん研究センター
がん対策情報センター
がん情報提供研究部部長
平成18年10月に設立された国立がんセンターがん対策情報センターの開設当初から、諸外国のがん情報提供体制を参考にしながら、がんの相談や情報提供体制の基盤づくりに取り組んでいる。
厚生労働省科学研究費補助金がん臨床研究事業において平成21年度より相談支援センターのあり方に関する研究を進め、平成24年度から科学研究費 助成金「アクション・リサーチによる公共図書館課題解決サービスのデザイン」の研究分担者として、図書館を介したがん情報提供のあり方の研究にも取り組んでいる。

第2部 パネリスト

長崎大学病院
がん診療センター長



あしざわ かずと
芦澤 和人

1987年
長崎大学医学部卒業
長崎大学医学部附属病院
放射線科入局
1988年
佐世保市立総合病院放射線科研修医
1989年
長崎大学大学院 医学研究科
(放射線医学専攻) 入学
1993年
長崎大学大学院 医学研究科
(放射線医学専攻) 修了
国立嬉野病院 放射線科医長
1995年
長崎大学医学部附属病院
放射線科 助手
1996年
シカゴ大学放射線科カートロスマン
放射線像研究所 留学
1997年
長崎大学医学部附属病院
放射線科 助手 復職
2004年
長崎大学医学部・歯学部附属病院
放射線科 講師
2007年
長崎大学病院 がん診療センター長
2012年
長崎大学大学院 展開医療科学講座
臨床腫瘍学分野 教授
現在に至る

第2部 パネリスト

長崎県福祉保健部医療政策課
在宅医療・がん対策班 係長

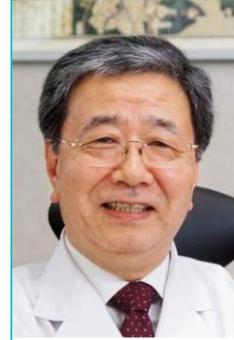


おおくま てるみ
大隈 輝美

入庁以来、秘書広報課、物産振興課等で広報や、県産品の普及宣伝、輸出業務等を担当。
2010年
福祉保健部医療政策課
在宅医療・がん対策班 配属
在宅医療の推進やがん対策業務に従事。
2011年
がんの正しい知識を広めるため、長崎県立図書館と連携体制を構築。共同で講演会の開催に携わるなど、図書館を活用したがん情報提供に尽力。

第2部 パネリスト

地方独立行政法人
長崎市立病院機構 理事長
長崎市立市民病院 院長



かねまつ たかし
兼松 隆之

1971年
長崎大学医学部卒業
九州大学医学部第二外科入局
1976年
アメリカ合衆国留学(2年間)
1979年
九州大学医学部附属病院 助手、
講師、助教授を歴任
1991年
長崎大学医学部第二外科 教授
2002年
長崎大学大学院移植・消化器外科
教授配置換え
2011年
長崎大学を定年退職
長崎市病院局 病院事業管理者
2012年
地方独立行政法人
長崎市立病院機構 理事長
ならびに
長崎市立市民病院 院長
現在に至る

第2部 パネリスト

長崎市立図書館 館長

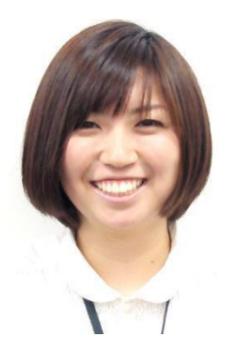


たがわ まさのり
田川 政徳

1983年
長崎市役所入庁
水道局
福祉部
教育委員会
企画部
議会事務局
2008年
長崎市立図書館配属
2010年
司書資格取得
2012年
長崎市立図書館 館長
現在に至る

第2部 事例発表

長崎市立図書館 司書



さとう みか
佐藤 美加

2007年
司書資格取得
株式会社図書館流通センター入社
2008年
長崎市立図書館配属
カウンター業務を中心に、図書館広報などにも携わる。
2010年
レファレンスサービス配属
課題解決サービスのひとつとして「がん情報サービス」を企画。
2011年
「がん情報サービス」開始
“役に立つ図書館”の実現を目指し連携体制の構築に取り組んでいる。